

1. 件 名：北海道電力株式会社泊発電所の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和3年3月25日 13:30～15:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、平野室長補佐

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官、落防災専門官

北海道電力株式会社

原子力事業統括部 原子力業務グループリーダー 他11名

5. 要 旨

北海道電力株式会社から、令和2年11月27日に実施した泊発電所の原子力事業者防災訓練を踏まえ、主にERCプラント班との情報共有に係る改善に向けた取り組みについて、資料1に基づき、改善のための対策、対策の実施状況、対策の有効性等の説明があり、これまでの改善活動を踏まえ、4月下旬にERCプラント班と連携した再訓練を実施したいとの申し出があった。

原子力規制庁から、改善に向けた取り組みを継続するよう求めるとともに、再訓練の実施に関して、主に以下を伝えた。

- ・再訓練の申し出にあたっては、実施計画のほか、改善に向けた活動の概要を示すこと。
- ・再訓練の目的や達成目標、訓練シナリオ等を提示すること。
- ・訓練実施に向けて、原子力規制庁と北海道電力株式会社の訓練コントロール間で調整しながら準備を進めること。
- ・ERSSの活用を検討すること。

北海道電力株式会社から、本日の面談を踏まえ対応するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1「2020年度泊発電所原子力防災訓練後の再訓練に向けた取り組みについて」